News Release

2026 年 10 月 27 日 伯東株式会社

伯東、千葉県一宮町の「防災スマートポール」実証実験に技術協力

～準天頂衛星「みちびき」の災害情報を、音と光による警報につなぐ取り組みを支援～

伯東株式会社（本社：東京都新宿区、代表取締役社長執行役員：宮下環、証券コード 7433、以下「当社」）は、千葉県一宮町と DX 通信株式会社（本社：東京都中央区、代表取締役：杉本聡）が実施する、準天頂衛星「みちびき」を活用した「防災スマートポール」の実証実験に、技術協力企業として参画いたします。

本実証は、地上の中継基地局を介さずに衛星から災害情報を直接受信し、警告灯やスピーカーによって海岸利用者へ警報を伝達する仕組みの有効性を検証するものです。

【実証実験の背景】

一宮町の釣ヶ崎海岸は、多くのサーファーや観光客が訪れる地域であり、津波発生時には迅速な警報伝達と避難誘導が重要となります。

今回の実証では、準天頂衛星「みちびき」の L1S 信号（災害・危機管理通報）を利用した災害情報の直接受信と、スピーカー・警告灯による警報出力を組み合わせ、海岸部における警報の伝達方法を検証します。

【伯東の技術協力】

本実証において当社は、防災受信機および警報制御に関する機器・技術面で協力しています。
衛星から受信する災害情報を警報として活用するためには、受信情報の種類や対象地域を判定し、適切な警報出力につなげる仕組みが必要です。

当社は、こうした受信情報の処理と、スピーカー・警告灯による警報出力をつなぐ機器・制御仕様の具体化に協力することで、本実証を技術面から支援しています。

【実証実験の概要】

- **実証場所**：千葉県一宮町 釣ヶ崎海岸
- **実証開始**：2026 年 10 月末
- **検証期間**：2026 年 12 月末まで
- **主催**：一宮町、DX 通信株式会社
- **協力**：伯東株式会社 ほか
- **当社の立場**：技術協力企業

※なお、本実証に関する記者会見および現地デモンストレーションが、2026 年 11 月 2 日(月)に一宮町および釣ヶ崎海岸にて実施される予定です。

【今後の取り組み】

本実証を通じて、衛星からの災害情報受信と警報出力に関する技術的な有効性や、実際の利用環境における課題を確認していきます。

当社は、今後も関係企業との連携を通じ、保有する技術知見や製品・機器の提案力を活かし、地域社会の安全・安心に資する技術の活用を推進してまいります。

【関連情報】

DX 通信株式会社 プレスリリース
「千葉県一宮町、衛星を活用し津波から命を守る『防災スマートポール』の実証実験を開始」(2026 年 10 月 19 日公開)
https://prtimes.jp/main/html/rd/p/000000011.000104307.html

伯東株式会社

(https://www.hakuto.co.jp)

伯東は1953年の創業以来、最新の情報や最先端の技術をいち早くお客様へお届けする技術商社として、生産の効率化を図る工業薬品を生みだすメーカーとして、皆様のご愛顧とご支援により順調な発展を遂げてまいりました。
伯東は、「人と技術で広く世界を結ぶ」をモットーとし、先進のテクノロジーで産業社会の未来を切り拓くため、最適なソリューションを提供してまいります。また、エレクトロニクス×ケミカル領域、商社×メーカーのハイブリッド企業としてのシナジーを発揮し、独自の価値を創出してまいります。

本件に関するお問い合わせ先

ビジネスインキュベーションセンター
製品・ソリューションに関するお問い合わせ ｜ 伯東株式会社 Hakuto Co., Ltd.

TEL ： 03-3355-7604
担当： 杉山
